

自然教育園見ごろ情報

2025年11月6日号

附属自然教育園

詳しくはHPの「見ごろ情報」
をご覧ください

<https://ins.kahaku.go.jp/>



今週はここに注目!

水生植物園で
草もみじが
色づいています



サネカズラ(実)

鮮やかな赤い実がたくさん集まってボール状になります。つやのある色合いが食欲をそそりますが、あまり甘みはないようで、食用にはされません。野鳥にもあまり人気がないようです。



オオカマキリ

大型のカマキリで、体色は緑色が薄茶色です。草木の陰で獲物をじっと待ちます。今の時期に大人になったオスとメスが交尾し、メスが産卵します。

草の上を探してみてね。おなかの大きなカマキリに会えるかも!

カマキリの卵のうも見られます



全域で見られます

ムラサキシキブ(実)

美しい紫色の実を、源氏物語の作者「紫式部」の名前にたとえ、この名前がついたと言われています。



イヌマトラノオ(草もみじ)

葉や茎が鮮やかに紅葉する草もみじの一つです。6月頃には、虎の尾に見立てたことが名前の由来となった白い花序が見られます。



花・6月

路傍植物園で見られます



センリョウ

古くから日本庭園に栽培され、花びらのない小さな花を多数つけます。赤くなった果実は、「千面」とも呼ばれ、正月の「練起物」として飾られます。



イイギリ(実)

見上げると、葉陰から赤色に色づいた実が見えます。昔この葉で飯を包んだことが名前の由来といわれています。

見上げると見えます



チャノキ

ツバキの仲間です。日本には奈良時代に中国から入ってきたといわれています。その葉は、加工法の違いにより、日本茶、紅茶、ウーロン茶などになり、世界各地で愛されています。

色づきはじめました



ムクロジ(黄葉)

葉が色づき始めました。園内各所でみられます。高木なので、ぜひ見上げてみて下さい。



0 50 100m

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園